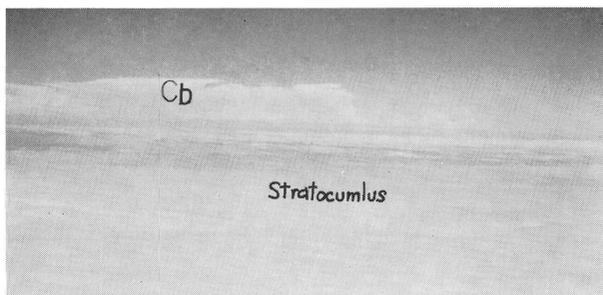


口絵 1. 航空機から見た雲の写真

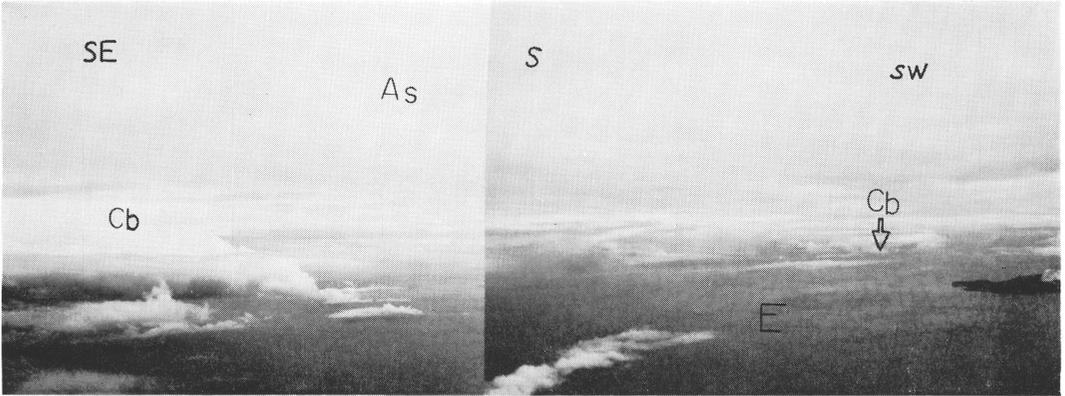


第2図 1969年6月27日松島上空よりジェット前線の絹雲を見る (FL 27,000ft, 18時15分, 撮影方向 NW)

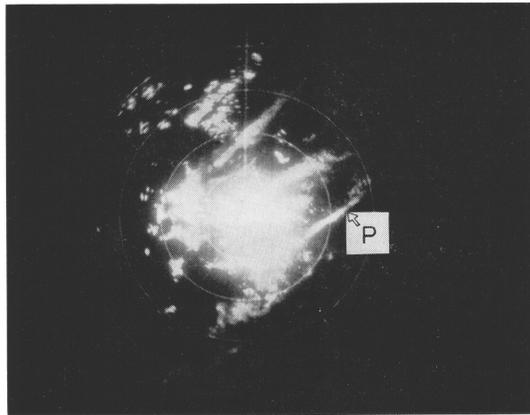


第3図 1969年7月9日浜松上空よりジェット前線南の積乱雲を見る (FL 19,000ft, 時間 14時50分, 撮影方向 SE)
なお, 手前の層状雲の雲頂が全く平らであることに特に注意

口絵 2. 航空機から見た雲の写真



第9図 1969年7月4日の寒冷渦内の写真
第6図の矢印の地点より撮影した寒冷渦内の雲の状態。Eの所が晴れているのがよくわかり、その東の境界で積雲が発達している。撮影地点は八丈島の北 FL 8,000 ft, 時間13時20分。



第11図 1969年2月14日15時45分のPPI
(200 km Range)
Pのエコーが地上の大きな収束線
に対応するものである。